

(1)

'14年3月発行
Vol.85

芝山町社協だより



**輪が輪を
呼んで**

「さっと1分さらすだけ」「へえ〜、ほんとに!？」

はにわ台の70歳以上の方だけで暮らす世帯を対象に、定期的に食事会を開いているすみれ会と、芝山手打そばの会のコラボレーション。

この冬の食事会では、打ち立てそばと心のこもった手料理で、はにわ台のおじいちゃん・おばあちゃんの心とおなかを満たしました。

今号の
特集

・“やらなくちゃ”を楽しんで
第1回歩いて食べよう会

・つながっていくを再び
第9回 芝山町社会福祉大会

編集発行 社会福祉法人 芝山町社会福祉協議会 芝山町飯櫃126-1 TEL 0479-78-0850

E-mail: sibayamasyakyou@eos.ocn.ne.jp

この広報紙は、共同募金の配分金によって発行されています



”やらなくちや“を楽しんで

菱田地区社協第1回歩いて食べよう会

12月8日。それは菱田地区社会福祉協議会が会議に会議を重ね、満を持して実現した「第1回歩いて食べよう会」の日である。

「防災訓練」を肩ひし張らずにやろうというのが今回のコンセプト。菱田地区の人口の1割にあたる76名がこのイベントに参加した。

防災倉庫の説明や、危険箇所の確認といった真面目なことから、乾パン早食い競争、ダンボールで作った巨大迷路まで菱田地区は冬でもアツい。



子ども＋防災＝？

住民が地域福祉について考え話し合う、地域福祉フォーラムに取り組んでいる菱田地区社協と地元各団体は、地区のために何をすべきなのか、何ができるのか議論を重ねていた。そこで出た結論が「防災」。昨今備えるべきことのひとつであり、今回はここに焦点を合わせた。

そして、年2回母と子のふれあいサロンを開いている菱田地区社協、今回も子どもを主役とすることに全員賛成。

「ただ子どもらと遊びたいだけなんだよ」と菱田地区社



▲ 避難所の一人分のスペースってこれくらいなんだね

協委員は言う。そこには菱田小学校が掲げる「全村教育」のスピリッツ、地区を挙げてみんなで子どもを育てていくという意識が感じられる。

そこで、体験的に学べて、楽しみながら、もしもの時に役立つ経験をと、遊びを取り入れた「菱田流防災訓練」をすることになったのだ。



ひとつひとつに意味がある

大きな震災があったことを想定し、避難所に指定されている菱田小学校にどう避難し、どういった生活をするのかを体験するプログラム。

避難する際は交通網の断絶も考え、原則徒歩で集合。道中の危険箇所や水飲み場を確認し、集合時に報告する。集合したら、避難者カードを1人1枚書く。住所・氏名・年齢・健康状態などを記入したら受付完了で、避難所に入る。子どもが1人で避難したときも、自分でできるように経験することが大切なので、今回も子ども自らが記入した。避難所に入ったなら日程と、ダンボールで作った間仕切り

の説明があった。間仕切りの1人当たりの占有面積には規定があり、実際に横たわってみると、ここに1か月も避難しているには狭いのでは、とお母さんたちから声があがった。

続いて、子どもが缶詰を缶切りで開ける体験。慣れないと手を切りやすいので、大人がカバーに入る。今は手であけられるタイプのものが主流だが、非常食が全部そうとは限らない。これも経験。次は、乾パン早食い競争だ。のどに詰まりそうならお茶を飲んでほしいというルール。初めて食べる乾パンの食べにくさに「なんだこりゃ」と楽しそうだった。

250人が3日間過ごさせる備え

町役場総務課の土屋さんに菱田共同利用施設脇に設置されている防災備蓄倉庫の説明をしていただいた。250名が3食3日過ごせる食糧と毛布100枚・ブルーシート250枚・ポータブルトイレ50人500回分・投光器・発電機などなど、その他もしもの時に役立つものが入っていて、必要なものは随時保管リストに

追加しているとのことだった。ひと息つくくと、地区の老人クラブのみなさんから、すいとんがふるまわれた。おにぎりや、おしるこもあり、そのあたたかさは訓練といえど身にしてみる。

世代を超えたイベントだが、後かたづけは参加者全員が協力。菱田地区社協が目指した「輪」が形になって現れた。



▲ 初めての缶切り。片手をそえてひっかけるとうまくいくんだよね

ただの楽しい 1日ではなく

「子どもからすればただの楽しい1日だったかもしれない。けど、もしもの時に必ずこの経験は役に立つ。まず、楽しくなくちゃ福祉じゃないしさ。地域福祉フォーラムって最初はよくわからなかったけど、続けていくうちになんとなくは何かしたいと思ってるし、アイデアも持っている。ただ、それを形にする場がない。そこで、このフォーラムなんだよ。俺は奴らのアイデアに、笑顔で『うん、いいね』と言うだけ」と大槻庶務は語る。



▲ 自分で開けた桃缶はうまいね



3年に1度の芝山町社会福祉大会が、2月5日開催されました。今回で9回目となったこの大会は、町民と福祉関係者が一堂につどい、地域の福祉について志をあらたにするものです。大会宣言の採択、福祉功労者の顕彰、小中学生による福祉に関する作文・標語・ポスターコンクール入賞者の表彰を行いました。

大会記念の講演では俳優の永島敏行さんに「育てる つなぐ つながる」と題して講演をしていただきました。

つながついていくを再び

第9回芝山町社会福祉大会

17名3団体を顕彰

芝山町の福祉推進・発展に貢献された方々、民生委員児童委員、社会福祉施設・団体の役員、永年ボランティアとして活動された次の方々が顕彰されました。

芝山町社会福祉協議会

会長表彰

- 鈴木 宏夫様 (殿部田)
- 松本 芳治様 (小池3)
- 石田 貞子様 (小池2)
- 齊藤 由紀様 (川津場)
- 平山 義一様 (山田)
- 秋葉 茂夫様 (朝倉)
- 平山 邦男様 (加茂)

芝山町社会福祉協議会

会長感謝

- 寺岡 泰代様 (はにわ台東)
- 鈴木 一成様 (山中東)
- 鈴木 信勝様 (成田市)
- 「空の日」「空の旬間」
- 成田地区実行委員会様
- 日蓮宗千葉真東部宗務所様
- 丸朝園芸農業協同組合
- チャリティーゴルフ様

鈴木 隆様 (上吹入)

遠枝 秀世様 (はにわ台南)

山田久美子様 (福祉施設職員)

鈴木 安代様 (福祉施設職員)

戸谷 裕子様 (福祉施設職員)

楠美 セツ様 (はにわ台東)

(故)鈴木可久子様 (山中東)





〈ポスターの部〉
最優秀賞 手島 歩実さん (東小学校)

福祉に関する作文・標語・ポスターコンクール



優秀賞
吉岡 知美さん (芝山中学校)



優秀賞
大木 春乃さん (菱田小学校)

- 〈作文の部〉
最優秀賞 山室 春花さん (菱田小学校)
わたしにできること
優秀賞 木内 奎汰さん (東小学校)
おじいちゃんおばあちゃん
小笠原陽菜さん (東小学校)
大きな事より小さな事
小菅 華乃さん (芝山中学校)
福祉について
- 〈標語の部〉
最優秀賞 佐久間詩織さん (東小学校)
ひと声が つなげる心
地域の輪
優秀賞 吉川 祐土さん (芝山中学校)
親切は人をえがおに
できるもの
山室 春花さん (菱田小学校)
みんなだね 心と心の
あく手だよ
小菅 華乃さん (芝山中学校)
二度童子 子から親への
恩返し



優秀賞
文達 智夏さん (東小学校)



芝山町で学びました
記念講演は 永島 敏行さん

芝山町に多くを学んだという永島敏行さんの講演では「農業って家族みんなでやるもの。親戚や近所の協力する姿を子どもが見ています。そこから、何かあったら協力するのが当たり前という考えが根付きます」と、農業を通しての家族、人のつながり・ひとづくりについてお話しいただきました。

いんふぉर्मэшん

人事

役職の交代により、石田貞子様(理事)・齊藤由紀様(理事)・秋葉茂夫様(理事)・関根澄子様(評議員)・根本典子様(評議員)・平山邦男様(評議員)・鈴木 隆様(評議員)・堀越義夫様(評議員)・遠枝秀世様(評議員)・林亮一様(評議員)が退任されました。

在任中は、地域福祉の推進ならびに社会福祉協議会の基盤整備にご尽力いただき、

ありがとうございました。

退任された方々の後任に、次の方々が12月16日の理事会ならびに評議会において、選任されました。

(順不同・敬称略)

理事
関根 澄子・根本 典子
堀越 義夫

評議員
木内ひろ子・渡邊 美基
鈴木 康夫・秋葉 正明
伊藤 清子・山崎 眞一
戸村 一江



ふくし 街角 コレクション

みなさんの身近にあった“チョットいい話”をお寄せいただきましてありがとうございました。これからも地域の中や家庭で見かけた・起こった“チョットいい話”をお聞かせください。



技にくぎづけ

「のったーやったあー！」1月31日、東小学校で1年生児童とおじいちゃんおばあちゃんが、昔あそびをする会がありました。

普段あまりやったことのない、けん玉・ピー玉・お手玉・コマ回し・あやとりなど、今の子どもたちにはちょっとむずかしい。

それでもおじいちゃんおばあちゃんが目の前で披露する技に目を輝かせ、繰り返しチャレンジ。とつとつおじいちゃんの技を盗んでみせました。

歌と踊りの プレゼント



12月20日に、ボランティア団体の芝桜会（会長木川優一氏）が二川苑を施設訪問しました。「人を楽しませたい」という思いのもとに結成されたこの会は、詩吟を披露する吟友会を前身として発足しました。今では他の施設を含め、年6回の訪問を続け、歌と踊りで見る人みんなが楽しめる活動をしています。



子育ては子ども エンジンをつくる

主任児童委員 萩原 敏子

ソチ五輪では、若い選手の活躍に目を見はりました。オリンピック選手とはいかなくても、我が家の〇〇も、もう少しいやる気を出してくれたらと思う親は少なくないでしょう。褒める、叱る、いろいろな工夫しても効果は長続きせず、成績は伸び悩み、下手をすると反抗的にさえなりかねません。人間は水族館のイルカではありませんが、餌(褒美)を与えるだけでは、すぐ見抜かれてしまいます。

では、どうすればよいかというと、自分の能力に対する確信が定着するように具体的な行動を認め、努力の源泉を内面化して、子ども自身の中にエンジンを作るのを手伝ってやるのです。その時の親の役目は、例えて言えばセルモーターです。

子どもが伸びる条件は、端的にいうと魅力的な夢や目標が持てることです。そして努力すればそれが手に入るという自信が持てることの二つです。ですから、親としてはそこに焦点を当てて望ましい関係を築くことです。

第1のポイントは、子どもを夢を奪わないことです。第2のポイントは、「やればできる」を実感させることです。第3のポイントは、間接的に支援してやることです。

子どもにとって家庭の中は、小さな成功体験を得る貴重な場所です。ゆめゆめ、親がありがたげの時間とエネルギーを投入して至れり尽くせりの子育てをしてはいけません。子どもには、自力で何かを成し遂げたり、困難を克服しながら環境に適応する機会が必要なのです。

子どもの中に、やる気のエンジンをつくる親の役目はサポーターです。主役はあくまでも子ども自身です。

福祉センターで実施している「いきいきライフ調理実習教室」は、減塩・低カロリーメニューで、生活習慣病の予防と改善をねらいとしています。その秘伝のレシピを講師の管理栄養士がご紹介!



いちごババロア

1人分 エネルギー:165kcal 蛋白質:3.8g

【作り方】

いちご、生クリームは飾り分を別にとっておく

- ①いちごは洗い、へたをとってフォークやミキサー等でつぶす
- ②ゼラチンは大さじ4の水にふり入れ、さっと混ぜ、ふやかす
- ③生クリームはとろっとした感じまで泡立てる(6分立て位)
- ④鍋に牛乳+砂糖を入れ温め、ふやかしたゼラチンを入れ溶かす(沸騰させない)
- ⑤粗熱が取れたら、つぶしたいちごを入れて混ぜる
- ⑥次に③の生クリームを入れてさっくり混ぜ、器に入れて冷やす
- ⑦仕上げにホイップクリームといちごを飾る



【材料】 8人分

- いちご 1パック
- 生クリーム 150cc
- 砂糖 80g
- 牛乳 200cc
- ゼラチン 10g
- 水 大さじ4
- 飾り いちご4個
- 飾り 生クリーム50cc +砂糖10g

ワンポイント

イチゴはビタミンCが豊富で、風邪予防や美肌効果に期待できます。また、貧血予防にもなる血を作るビタミンといわれている「葉酸」や血糖値の上昇やコレステロールの吸収を抑制する食物繊維のペクチンも含まれています。



参加申込み・お問い合わせは福祉センターまで TEL.78-0294

図書室だより

やすらぎ☆ブック best 3

本のムシが選ぶおススメ図書

1位「風の中のマリア」

百田尚樹(講談社)



「ただ戦うために生まれた」ハタラクバチの生涯をドラマチックに描いた作品です

2位「とっぴんぱらりの風太郎」

万城目学(文芸春秋)



時は豊臣から徳川へ。重なる不運の末に職を失った“ニート忍者”が乱世を駆けま

3位「つりばしわたれ」長崎源之助(岩波書店)



家の都合で都会から田舎の家に預けられた少女が、友達を作るまでの成長物語です。

図書室からのお知らせ

蔵書点検のため3月3日(月)まで、図書室をお休みさせていただきます。

4日より、通常運営いたしますのでどうぞご利用ください。

リクエスト受付中!



不要なタオル、いただけませんか?

福祉作業所では、お寄せいただいたタオルをふきんに加工し販売しています。ふきんは大好評、現在タオルが足りません。使用されていないタオルがありましたらご寄付ください。

連絡先 福祉作業所 ☎78-0850

ふくし行事予定

3月

- 1日 まごころの輪85号発行
- 4、20日 給食サービス
- 毎月上旬 ひとり暮らし高齢者誕生日祝い
- 毎月中旬 目の不自由な方へ声の広報紙発行

福祉センター休館日のお知らせ

毎週月曜日と祝日(日曜日に当る場合は開館します)

- 3月 3・10・17・21・24・31日
- 4月 7・14・21・28・29日
- 5月 3・5・6・7・12・19・26日

弁護士法律相談予定

福祉センターにおいて弁護士による無料相談を行っています。相談は1名30分です。予定日は**3月25日(火)、4月30日(水)、5月27日(火)**です。利用希望の方は事前予約が必要です。

また電話相談も随時受け付けています。

ふくし駆け込みテレホン…☎78-0526

- ▼匿名様 園芸用花苗多数
- ▼青木妙子様 (川津場) タオル多数
- ▼荒井尚美様(はにわ台北) タオル多数
- ▼匿名様 30,000円
- ▼匿名様 1,336円
- ▼吉岡秀雄様(大台北) 10,000円
- ▼川嶋 守様(川津場) 10,000円
- ▼日蓮宗千葉県東部宗務所様(多古町) 50,000円

善意 ありがとうございます

- ▼石橋たみ様(小池9) タオル多数
- ▼伊藤安子様(小池6) タオル多数
- ▼内田光子様(白樹) 服地多数
- ▼匿名様 タオル多数
- ▼匿名様 タオル多数
- ▼匿名様 タオル多数

お寄せいただいたご浄財は趣意に沿い、地域の福祉のために有効に活用させていただきます。

▼新万能細胞の発見「泣き明かした夜、明日1日だけ頑張ろう」という新聞の見出しが、私の脳に新しい風をいれてくれました。

▼寒暖の差が厳しい中、木々の芽も膨らみ着々と春に向かっています。季節の変わり目は体調を崩しやすいので健康管理に注意しましょう。

▼三陸鉄道が4月に運転再開するそうです。頑張りましたね拍手です。うに弁当食べに、震災学習列車に乗りに行ってみませんか? ポパイ

▼パソコンでラジオが聞ける事を知ってから、仕事の相棒をお願いしています。毎日聞く声は、もはや家族の一員です。

▼去年の12月に「スキヤキ食べたいネ」の一言で、月1回食べよう会ができました。すぐに話に賛成してくれる仲間達に感謝します。

▼立春を過ぎ、梅の蕾も少しずつ確実に膨らんできています。春よ来い♪早く来い♪「ミィちゃん」ならずとも、春は待ち遠しいものです。ヘラ吉

編集後記